

## 委員研修に参加して

あなたと私の生き方・くらし方 副会長 服部直樹

8月6日、男女共同参画講演会で、人材活性コンサルタントの吉田真知子さんに来ていただき、「あなたと私の生き方・暮らし方」と題して、話をしていただきました。

吉田さんは気さくに自分の家族のことをさらけ出す話から始めました。親が亡くなって気づいた社会のつながりや夫婦間での微妙な価値観のズレなど、そこから、他人との価値観や好みの違いの話に進んでゆきます。自分に自信と信頼を持ってこそ、他人を信頼できるということを基本的に相手批判をして責めたり文句を言うのではなく、ひとまず相手を尊重したうえで、自分の意見を冷静に伝えるということでした。そして途中からは、他人に興味を持って長所を拾い出して、自分の良いところをPRするため、男女二人一組になって各ペア毎に話の交換に挑戦しました。相手をほめるという日本人の不慣れで弱い部分を皆さん、それぞれがんばってやっていました。これには、大変苦労しました。

講演の締めくくりとして、得意な事や、苦手な事はみんなそれぞれ違うので外観にとらわれず、急がず、人を許せるゆとりを持って接する事が大事との事でした。また、日本人には完璧主義が多いため、害された原因を他人に作りがちで、自分だけで腹を立てる事があるので健康に悪いとの事でした。戦争や紛争なども立場が違えば正しいかまちがいかは変わります。時間をかけて決めつけずに理解をしていくということでした。

### 県外研修に参加して 自立と共助の友愛食品

理事 三木和幸

8月20日、人権機関有田川主催の県外研修に参加しました。研修先は兵庫県西宮市にある阪神友愛食品株式会社。この会社は1986年、「働く意欲と能力を持ちながら、就職の機会にめぐまれない重度障がい者に職場を確保し、自立した生活を営めるよう、促すこと」を目的に兵庫県が「コープ神戸」に設置を依頼し、「自立と共助、

そして社会貢献」を経営理念として設立されました。現在社員数33名(うち障がい者21名)、事業はレトルト食品(おでん等)や農業素材(タケノコ等)の製造・包装加工で製品の約9割をコープ神戸に納品しています。その他、学校・病院給食や一般食品会社にも販路を広げつつあります。

設立当初は仕事が少ない苦勞されたようですが、「品質第一主義」を徹底することで次第に販売量を増やしていったそうです。社長や工場長の話で印象に残ったのは「社員同士がお互いに補いあいながら共に成長していく」「食品会社故、毎日2〜3時間かけて工場内を徹底的に掃除するなかで、社員は互いに仕事を分担しあうチームワーク、気配り、責任感が育ってきた」「働く場所を提供するため、生産ラインをあえて完全オートメーション化しない」などです。今日本では「利潤」が最大の目標となり、「効率」「競争」が叫ばれていますが、「信じ合う心。ともに働く喜び、実感」を看板に掲げている会社を見学でき、少しほっとしました。別れ際社長の言葉「実際社員の月給・ボーナスを確保するのは大変。ぜひ和歌山でも当社の商品を買って下さい。」は理想と現実のなかで苦勞されている経営者

の悩みを垣間見た気がしました。

「憲法を生かし、さまざまな個性を持った人が生きる社会」実現のため、「私に何ができるのか。何をすべきか」考えるきっかけとなった研修でした。

#### お知らせ

10月16日(水)、人権特設相談所を開設いたします。

相談は無料で秘密は厳守されます。

#### 場所

金屋文化保健センター研修室2

#### 時間

午後1時から午後4時まで

全国三斉子どもの人権110番  
強化週間を実施します。

期間 9月30日〜10月4日まで

時間 午前8時30分〜午後7時まで

☎ 0120-007-1110

#### 相談内容

いじめや家庭内における虐待など子どもをめぐる各種の人権相談。

相談は無料で、秘密は厳守されます。法務局職員または人権擁護委員が相談に応じますので、ひとりで悩まず気軽に相談してください

#### 人権に関するお問い合わせ

金屋庁舎 社会教育課

TEL 52-2111

FAX 32-4827